出雲 神様お願い!! 神だのみ新聞

高浜小 5年 森 慈真 R5.8

出雲は神様が年に一回集まる!! そうだ!神様にお願いしよう!

ぼくのお姉ちゃんは受験生で最近ピリピリしています。なんとか受験がうまくいきおだやかになって平和にすごせるように、神社に行って神様にお願いをしよう!! そもそも出雲にはどんな神社があるのか、どんな神様がいるのか調べたくなりました。調べているうちに神社にはいろいろ意味があることや神様のストーリーがたくさんあることがわかり少しでも神社のおもしろさを新聞でみんなに伝えたいと思います。

出雲には島根神社庁のホームページで調べたところ百五十以上の神社があるようなので、有名なところなどを中心に行ってみました。いくつかしょうかいします。

そもそも神社って何のためにあるの?

もともと神社がつくられるようになる前は祭場に神をむかえて祭りを行っていた。神社があればいつでも神に祈りをささげることができる。神様の領域がは。きりわかり神のための場所をつくった。古代の人たちにとって強い神をまつっている=自分たちの努力の強さを示すことになった。

日本に神社はいくつある?

およそ全国8万8000社以上!!

※個人や町内などで管理している神社は登録されていないので実さいはこれよりはるかに多い。

島根は1170!! (宗教年鑑(令和4年度)より)

神社の建物

鳥居の種類

右上の図は基本的な鳥居の形をあらわしています。鳥居によっては島木がなかったり額束が省略も無いものもあります。中央の貫も丸や四角だったりつき出ていないものもあり種類は様々です。鳥居の種類は一番上の笠木が反っているか、まっすぐかで大きく二つの種類に分かれ、そこからさらに5つの形になって、それぞれ名前がついています。

有名なお願いどころ

①出雲大社
ご祭神は大国主大神(オオクニヌシ)
旧暦10月の神在月に全国から神様があつまるところ。

②日御碕神社
ご祭神は天照大御神とすさのおのみこと。
召次のお守りが有名。島全体が神域或の経島もある。

③須佐神社
ヤマタノオロチたいじで有名なすさのおのみことがご祭神。

おすすめ!!

④韓かま神社
すき間45cmの大岩をすりぬける。けわしい参道をのぼりきるとねがいがかなう。すさのおのみことの岩石もある。

悪い縁をセカ!良い縁を結ぶ

⑥宇美神社
拝殿で悪いものをセカって、時計回りに回り縁結神社で縁を結ぶとよい。

スポーツ上達(勝つ!)

⑦長浜神社
国引き神話からつなひきの祖。合格も勝ちとれ!!

全国の神様が立ちよるところ

⑧万九千神社
神在月で全国の神様がここに最後に立ちよりお別れ会をひらく。

心の鬼をたいじ

⑨多伎神社
すさのおがご祭神
鬼たいじの伝説あり。

美しくなる!!

⑩八上姫神社
ここの温泉に入った八十姫は、元気に美しくなったとのこと。

おすすめ

番外編

⑪佐香神社
お酒の神様。

鳥居がみごと!!

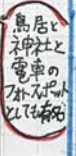
⑫立石神社
高さ12mはある20cmの岩

平和をもたらす

⑤伊奈波神社
いなせはぎのみことがご祭神
国ゆずりを平和的に解決した。

ぼくのまわりの神社

常世神社
夏祭りや秋祭りがあります。ラジオ体そうをここでしてます!!



鳥居と神社と電車のフォトスポットとしても有名

ほかに高浜神社があります

えびす神社
家や田の間にひっそりとあります。

出雲市外で見つけた出雲の神社

出雲市外で見つけた!!

菅原天満宮

お姉ちゃんのための神社紹介MAP

知ってる!? 神社のなぞ!?

①狛犬とキツネの役割
狛犬は神社を守るためにおかれています。入口に向かって右の狛犬は口をあけていて左は口をとじています。キツネは神様のつかいで、神社によってはいろいろな動物のつかいがいます。うさぎやねずみなど様々です。

②鳥居の意味は?
鳥居のはじまりや意味はなぞが多いですがおそらく鳥居は「ここから神様の住むところ」の境界線を示しているなどと思われます。また神社を象徴する建造物とされています。

いろいろな鳥居たち

今回はご朱印をたくさん集めました。神社によってちがいます

ぼくのご朱印帳より

左 吽形 阿吽の呼吸 右 阿形

神様のお名前

お姉ちゃんのおすすめの神社にインタビューしてみました。

編集後記

お姉ちゃんのおすすめの神社にインタビューしてみました。インタビューしたかったのですが、私の知らない神社ばかりでした。これからも神社にお参りしたいと思いました。

神社に行って神主さんにインタビュー

出雲市東林木町にある都我利神社の神主さんに神社についていろいろ聞いてみました。

都我利神社

宮司さんの↑花田さんにインタビューしました。

⑬都我利神社
●主祭神 アジスキタカヒコネノミコト
農業と守る神様
長い階段をのぼると景色がいいよ!!

○神主さんの仕事は?
一氏子さんと協力して、祭りを行ったり、神社を守ったり建物や社鎮守の杜(もり)を守ったりすることが仕事。お参りに来た人の願いを神様に伝える「なかとりもち」の役割をしています。

○神主になるには?
一出雲大社の國學館で学んだり、皇學館大学などの神道学科で学んだりするとなれます。なるためには何年か研修します。

○参拝の仕方を教えて下さい。
一基本は二拝二拍手一拝
拍手は、手を合わせる→右手だけ下げる→左手を下げる(二回)→もどす
拝は90°くらいの深いお礼です。
まずは感謝をします。それからお願い事をします。

○神主さんの服そうは?
一特別な時、神前でお供え物をして祝詞(のりと)を読むお祭りの時には装束を着用します。装束を着けて重々しく作法の通りの立ち居ふるまいをすることで神様と人との「なかとりもち」の立場としてお祭りをします。お祭りの大きさ内容によって着用する装束が決められています。

書籍
・眠れなくなるほど面白い図解神社の話
・小学生「博士の神社と国学」〜ぼくのまわりにはどんな神様がいるの?
・出雲の國 縁たび しまね
・出雲市島根県のリーフレット

HP
・神社人 jinjajin.jp
・文化庁HP・宗教年鑑
・島根県神社庁HP
・https://www.shimane-jinja.or.jp

<参考にしたもの>